　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　機械電子創成工学科専攻 M1 21P2033 山田竜輝

ロゼットゲージを使用した、主ひずみ（応力）計測の原理について

　原理に関して、直角3軸型のロゼットゲージを用いて説明する。

図1のように、0°,45°,90°にロゼットゲージを接着し、それぞれのひずみ（,）を計測する。計測したそれぞれのひずみ（,）の結果を用いて、(1)式で主ひずみ方向、(2),(3)式で最大主ひずみ、最小ひずみを求めることができる。

また、(,）を用いて(4),(5)式最大・最小応力を求めることもできる

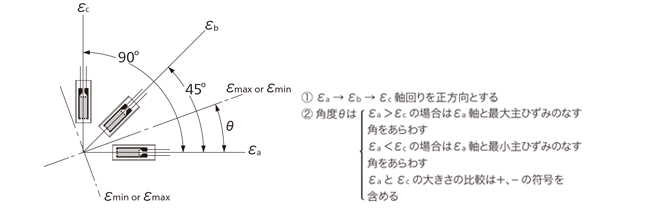


図1 直角3軸型のロゼットゲージの接着様子

参考文献

KYOWA.”主応力の大きさと方向の求め方”.

<https://www.kyowa-ei.com/jpn/technical/notes/technical_note/rosette_analysis.html>

(2021-10-17)